

# 大阪城

2023  
3/16 (木)  
14338号

全巻  
西成分會

2647  
6647-  
4947

株開き代の話も小へてきた。そのうちマスクも  
変化していくのだから。自然の流れは良いよう  
だが、社会と経済の動向は不安がふえてきている。  
物価高とインフレの波は続いている。アメリカでは  
銀行がこつほど倒産している。預金者の金は  
3500万円で保証する規則だが、事が重大なめたら  
うか？全額保証するという。その異常さが、2008年  
のリーマンショックの金融危機と似た大変さをも  
示していること、心配が広がってきている。アメリカIT  
産業大手の大量解雇、首切りが広がっている。日本へ  
の波及も出てくるとみられ、分析がはじまっている。  
我々の地元では、センターが、4/1より朝5時と8時  
半のセンター紹介窓口をいめるという話が広がって  
いる。厚生労働大臣の許可を得て行った無料職業  
紹介事業を、早期はやらないという。センターの  
一丁目一番地の仕事をやめるとはたへんなこと。  
無秩序、違法、違反の求人やトラブルが発生してモ  
適切、迅速な指導や解決ができなくなるだろう。  
今、開いているセンターの時から、その職の員が  
一階の丸い事務所に出て、フラカードをばい、違法、違  
反を指導まじっていた。早期のその仕事をやめたら  
アカンだろう。

# 新型コロナ感染山越えた？ 仕事・社会活動が本格再開か

今週からマスクの利用の推奨が各方面でなるべくはずすように推奨することになっています。

それでも慣れてしまったということなのかそのまま使う人が多数派で、はずすのにまだまだ気をつかわないといけない状況が続くようです。政府の説明もコロナの医学的・科学的説得力がいまひとつで、「人に与える毒性が下がって」「インフルエンザと同等程度」ですませるものなのか……

西成の日雇い現金求人さがりつぱなしで回復基調にならないのですが、コロナの影響も要因の一つつなので新年度からの回復を願いたいものです。桜の開花も始まって「花見」の春となりたいものです。

## 西成労働福祉センター調べ

地域の現金求人状況は、前年同月比で1.7%の減となった。求人者からは「今年

は、公共工事の動きが非常に遅い」といった声を聞く。

令和5年度は万博のインフラ整備工事が山場を迎えるようだ。地域に良い求人が増えることを願っている。

| 2月の地域求人数<br>(速報値) |        | 対前月増減比 | 対前年同月増減比 |
|-------------------|--------|--------|----------|
| 現金<br>(日払い)       | 14,350 | 5.7%   | -1.7%    |
| 契約<br>(延べ数)       | 15,382 | 1.2%   | 13.1%    |
| 高齢者清掃<br>ほか       | 4,843  | -2.7%  | 0.0%     |

# マスク着脱各人の判断で